

怒りの告発
キャンペーン 第3弾

大新聞は1行も報道せず
テレビは特集番組

それでも
本誌は
あくまで
追及する!

官房機密 官邸秘書 歴代

▶「記者を一人ずつ個室に呼んで30万円を手渡した」▶「総理外遊の同行

を収録すること、私もゲストとして呼ばれていた。ところが、直前になって企画自体が中止になったのである。同じく出演予定だった評論家の宮崎哲弥氏が語る。

「官房機密費のテーマをぜひやりたいと番組側から打診を受け、上杉氏が出るというのでそれなら出たいと思っていったところ、後日番組側から、官房機密費については扱わなくなったと聞きました。野中広務氏が出ないからだという。企画内容が変わって上杉氏も出ないというので、私も出演しないことにしました」

TVタックルのプロデューサーも、「野中氏のスタジオ出演がスケジュール的に難しく、VTRにも出たくないとのことで、企画が空洞化してしまったことが理由」と説明する。しかし、私はこれまでも何度か出演したが、当事者がいないと企画が成立しないなどということは初めてのケースだ。何か企画を中止しなければならぬような「力」が働